

# 兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 12号)

2021年 1月28日発行  
兵庫のり研究所

海域毎に異なった数種の珪藻が全般に確認されますが、珪藻全体の発生量は前回 (1/20) 調査より減少しています。今回調査は上げ潮時ということもあり、窒素は、西部域では依然として低い状況にありますが二見以东全般に  $2 \mu\text{g-at/L}$  台と、先週末の降雨以降やや回復した値となっています。

(水温) 漁場内平均 $10.3^{\circ}\text{C}$ 。平年比 $0.7^{\circ}\text{C}$  高く、昨年比 $1.2^{\circ}\text{C}$  低い。(塩分) 平均 $32.08\text{psu}$ 。前回 ( $31.72$ ) より $0.36\text{psu}$  高い。  
(栄養塩、珪藻) 魚住以西の地先周辺に多かった筒状連鎖型の珪藻やリゾソレニア・キートセロス等は減少している。またユーカンピアの群体は散見されるが、同域での大きな増加は今のところ認められない。一方、江井ヶ島以东では、大阪湾で大量発生しているスケルトネマを優占種としてキートセロスやニッチアが見られ、東に進むほど発生量がやや多かった。窒素は陸水等の影響が見られた一部を除き、上げ潮時ということもあり二見以东全般に $2 \mu\text{g-at/L}$ 台となっており、降雨後 (1/26) 調査時と同様の状況で推移している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.0	10.3	9.6	11.5
窒素	1.1	2.7	3.4	3.0
リン	0.27	0.40	0.42	0.54

(1/20) (1/30)

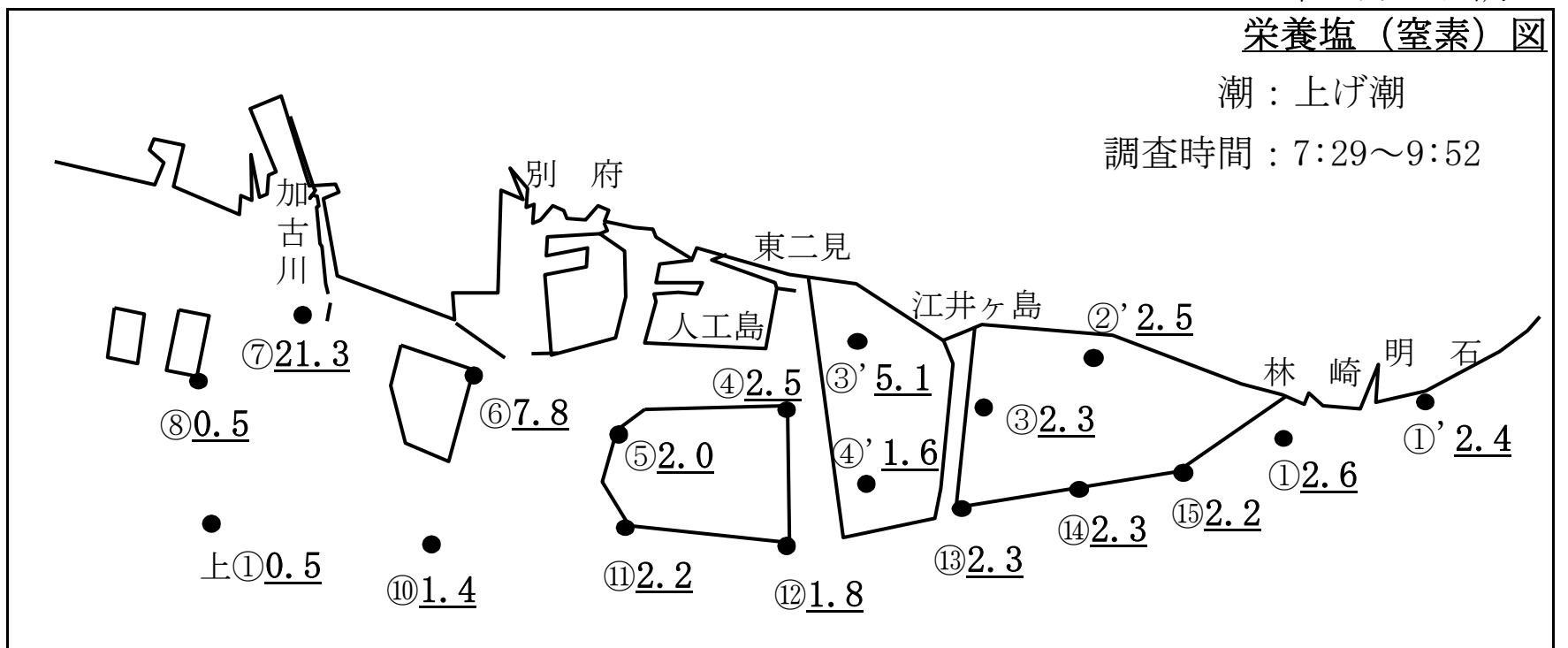
西播地先					
伊保 地	水温	$9.4^{\circ}\text{C}$	伊保 沖	水温	$9.3^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.5		窒素	0.3
	リン	0.40		リン	0.36
白浜 地	水温	$9.5^{\circ}\text{C}$	白浜 沖	水温	$9.5^{\circ}\text{C}$
	窒素	1.7		窒素	0.4
	リン	0.36		リン	0.29

2021年 1月28日調査

## 栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:29~9:52



## 水温図

